

国際平和のための世界経済人会議 東京セッション

～国際平和拠点ひろしまの東京コミュニティ形成とSDGsを通じた平和実現～

日時：2019年4月17日（水）19:00～21:00

交流会：21:00～22:30

参加費：2,000円（交流会費含む）※Peatix事前申込

場所：LIFULL TABLE 東京都千代田区麹町1-4-4 1F

プログラム

イントロダクション、基調講演、テーマ別対談パネル3セッション、活動事例対談パネル1セッション

プログラム終了後、参加者・登壇者との交流会があります。

基調講演

モデレーター



国際人権NGO
ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表
土井 香苗

NPO法人
アクセプト・インターナショナル代表理事
永井 陽右

予防医学研究者
博士（医学）
石川 善樹

エッセイスト
東京大学大学院
情報学環客員研究員
小島 慶子

詳細

公式ホームページ
<https://www.hiroshima-wbcwp.com>

お申込み

(Peatix事前決済)
<https://sdgsforpeace.peatix.com/>



コトラー教授の3つの提言

- 核兵器をはじめとする兵器の削減
- 憎しみの連鎖を減らす
- 愛を高める



イベントの目的

「2016 国際平和のための世界経済人会議」において、フィリップ・コトラー教授から3つの提言がなされ、同会議の運営委員会及び参加者一同により、同会議実行委員会及び広島県に向けた声明が採択されました。

「2016 国際平和のための世界経済人会議」の運営委員会及び参加者一同は、
2015年9月に国連サミットで採択された「17の持続可能な開発目標（SDGs）」について、
「No16 平和と公正をすべての人に」が最上位目標に位置づけられると考えています。
これを達成するには、No1からNo15までの各ゴール達成に取り組み、
「No17 パートナーシップで目標を達成しよう」で各ゴール達成を支える必要があります。

コトラー教授による3つの提言が実現される平和な世界を目指すため、
国際平和拠点ひろしまの情報サテライトハブとしての東京コミュニティを形成し、
声明実行を支援するとともに、
SDGsを通じた平和の実現を志し、同会議に集う仲間が増えることを願っております。

国際平和のための世界経済人会議 東京セッション運営委員一同
(代表 / 企画発起人 佐々木喬史)

共催

特別協力

後援

accenture

Makaira

LIFULL

広島県

WORLD ROAD
INFORM CONNECT INNOVATE

NEXT WISDOM FOUNDATION

Graatia Inc.

カクイド

主催・企画運営

国際平和のための世界経済人会議東京セッション運営委員会

イントロダクション（プレゼンテーション）

加治 慶光 アクセンチュア株式会社 チーフ・マーケティング・イノベーター

基調講演 対談セッション

土井 香苗 国際人権 NGO ヒューマン・ライツ・ウォッチ 日本代表

永井 陽右 NPO 法人アクセプト・インターナショナル代表理事

石川 善樹 予防医学研究者 / 博士（医学）

モデレーター

小島 慶子 エッセイスト / 東京大学大学院情報学環客員研究員

テーマ別 対談セッション

1 | Next Wisdom Foundation セッション

井上 高志 株式会社 LIFULL 代表取締役社長、一般財団法人 Next Wisdom Foundation 代表理事

関根 健次 ユナイテッドピープル株式会社 代表取締役

一般社団法人 国際平和映像祭 代表理事、ピースデー・ジャパン共同代表

2 | BoP ビジネスセッション

百野 公裕 一般社団法人グラミン日本 COO（最高執行責任者）

岩附 由香 認定 NPO 法人 ACE 代表

3 | インクルーシブセッション

松中 権 認定 NPO 法人グッド・エイジングエールズ代表 / 「プライドハウス東京」コンソーシアム代表

古田 大輔 BuzzFeed Japan 創刊編集長

モデレーター

藤井 宏一郎 マカイラ株式会社 代表取締役

活動事例 対談セッション

高田 海道 株式会社虎屋本舗 取締役副社長

鈴木 雅剛 株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役副社長

湯野川 孝彦 株式会社すららネット 代表取締役

モデレーター

藤井 宏一郎 マカイラ株式会社 代表取締役

登壇者紹介

イントロダクション&基調講演対談セッション

<イントロダクション（プレゼンテーション）>



加治 慶光 アクセンチュア株式会社 チーフ・マーケティング・イノベーター

富士銀行、広告会社を経てケロッグ経営大学院にてMBA修了。コカ・コーラ、ソニー・ピクチャーズ等を経て日産自動車にて高級車戦略を指揮。2016 東京オリンピック招致委員会に出向後 Nissan LEAF 世界導入に参画。首相官邸国際広報室参事官として、震災対応、ダボス会議等を担当。2014年より現職。

<基調講演 対談セッション>



土井 香苗 国際人権NGOヒューマン・ライツ・ウォッチ 日本代表

1998年東京大学法学部卒業。大学4年生の時、アフリカ・エリトリアにて1年間ボランティア。2008年から現職。日本外交を通じた世界各地の人権の保護・促進、そして、日本国内における人権問題の解決にむけて活動。2000-16年弁護士。



永井 陽右 NPO法人アクセプト・インターナショナル代表理事

1991年、神奈川県生まれ。NPO法人アクセプト・インターナショナル代表理事。国連人間居住計画暴力的過激主義対策（CVE）メンター。早稲田大学教育学部複合文化学科卒業、London School of Economics and Political Science（LSE）紛争研究修士課程修了。専門は暴力的過激主義対策（CVE）。テロと紛争の解決に向けてソマリア等で活動中。



石川 善樹 予防医学研究者、博士（医学）

1981年、広島県生まれ。東京大学医学部健康科学科卒業、ハーバード大学公衆衛生大学院修了後、自治医科大学で博士（医学）取得。（株）Campus for H共同創業者。「人がよりよく生きる（Well-being）とは何か」をテーマとして、企業や大学と学際的研究を行う。専門分野は、予防医学、行動科学、計算創造学など。



モデレーター

小島 慶子 エッセイスト、東京大学大学院情報学環客員研究員

95年学習院大法学部卒。TBS勤務を経て独立、執筆や各種メディア出演、講演活動を行なっている。著書、連載多数。近著に『さよなら！ハラスメント』（晶文社）

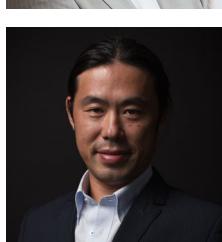
テーマ別対談セッション

<1 | Next Wisdom Foundation セッション>



井上 高志 株式会社LIFULL 代表取締役社長
一般財団法人Next Wisdom Foundation 代表理事

不動産・住宅情報サイト「LIFULL HOME'S」を立ち上げ、掲載物件数No.1のサイトに育て上げる。個人の活動としてNext Wisdom Foundation 代表理事を務める。究極の目標は「世界平和」。



関根 健次 ユナイテッドペーパル株式会社 代表取締役
一般社団法人国際平和映像祭 代表理事 /ピースデー・ジャパン共同代表

2002年に世界の課題解決を事業目的とする非営利会社、ユナイテッドペーパル株式会社を創業。2009年から映画事業を開始。2011年から国連が定めたピースデー、9月21日を広める活動を開始。同年、一般社団法人国際平和映像祭を設立しピースデーに毎年国際平和映像祭（UFPFF）を開催している。

<2 | BoP ビジネスセッション>



百野 公裕 一般社団法人グラミン日本 COO(最高執行責任者)

米国公認会計士。外資系コンサルティングファーム PwC、プロティビティ(旧アーサー・アンダーセン)マネージング・ディレクターを経て、2018年9月にグラミン日本理事/COO。2017年8月よりグラミン日本準備機構の設立メンバーとしてグラミン日本の設立準備に参画。



岩附 由香 認定NPO法人ACE代表

97年にACEを創設。児童労働ネットワーク事務局長、児童労働に反対するグローバルマーチ理事、エシカル推進協議会理事も務め、日本のG20サミット開催にあわせて4月に行われるC20サミットでは議長を務める。

<3 | インクルーシブセッション>



松中 権 認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ代表
「プライドハウス東京」コンソーシアム代表

1976年生。一橋大学法学部卒業後、電通入社。NYのNPO事業に関わった経験をもとに、2010年、LGBTと社会をつなぐ団体を設立。2017年電通退社後、東京2020に向けた企画、LGBT関連法制度づくり等、幅広く携わる。



古田 大輔 BuzzFeed Japan 創刊編集長

1977年福岡生まれ。早稲田大卒。2002年朝日新聞入社。社会部、バンコク特派員、シンガポール支局長、デジタル編集部などを経て2015年退社。同年、BuzzFeed Japan 創刊編集長に就任

活動事例対談セッション



高田 海道 株式会社虎屋本舗 取締役副社長
(2020年の創業400年には第17代当主として事業承継予定)

広島生まれ。不動産会社、議員秘書を経て、13年虎屋本舗入社。2014ダイバーシティ経営100選(経産省)、2018広島SDGsビジネスコンテスト優秀賞(世界経済人会議)、JAPAN SDGs AWARD(外務省)を受賞。



鈴木 雅剛 株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役副社長

2007年の創業以来、同社は国内外を問わず、社会問題を解決したいという強い志を持つ社会起業家を生み出す「社会起業家のプラットフォーム」として、次々と事業を創出し続けている。2019年3月時点での、8カ国10拠点23事業を展開中。



湯野川 孝彦 株式会社すららネット 代表取締役

2010年、大手企業内の事業として自ら立ち上げたeラーニング「すらら」事業で独立。2017年、SDGsビジネスアワード「スケールアウト賞」受賞、東証マザーズ上場。国内外で約6万人の生徒が「すらら」で学ぶ。海外では現地のマイクロファイナンス組織と連携したBOP層向けのデジタル学習塾展開など事業展開中。

モデレーター：テーマ別対談セッション / 活動事例対談セッション



藤井 宏一郎 マカイラ株式会社 代表取締役

アドボカシー・コンサルティング専門のマカイラ株式会社代表・多摩大学ルール形成戦略研究所客員教授として平和マーケティングを提唱。文部科学省にて国際科学・文化政策を中心に従事後、国際PR会社、Google執行役員兼公共政策部長を経て現職。PHP総研コンサルティングフェロー。